

## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和5年度全国学力・学習状況調査における広島県の結果を公表します。

### 1 調査実施期日及び調査実施校数（県内公立学校）等

調査実施期日：令和5年4月18日（火）

学 年	調査実施校数	集計対象者数
小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年	449校	22,850人
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年	240校	20,149人

### 2 調査実施教科の平均正答率（県内公立学校）

		小 学 校		中 学 校		
		国 語	算 数	国 語	数 学	英 語
平均 正答率 (%)	広島県 (公立)	<b>69</b>	<b>64</b>	<b>70</b>	<b>49</b>	<b>43</b>
	全 国 (公立)	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

- 小学校は、国語及び算数において、平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度である。数学及び英語において、全国を下回っている。

### 3 その他

中学校英語「話すこと」の調査結果については、令和5年8月21日（月）17時に県全体の平均正答率及び問題別正答率（当日実施と期間内実施を合算したもの）を広島県教育委員会ホームページに掲載する予定です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/zenkoku.html>

## 令和 5 年度全国学力・学習状況調査 調査結果について

令和 5 年 7 月  
広島県教育委員会

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査の対象とする児童生徒

- ・ 小学校第 6 学年、義務教育学校前期課程第 6 学年、特別支援学校小学部第 6 学年
- ・ 中学校第 3 学年、義務教育学校後期課程第 3 学年、中等教育学校前期課程第 3 学年、特別支援学校中学部第 3 学年

## 3 調査事項

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ア 教科に関する調査

(ア) 小学校調査は、国語及び算数とし、中学校調査は、国語、数学及び英語とする。

(イ) 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(ウ) 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、国語及び算数・数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」及び「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとする。

#### イ 質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

### (2) 学校質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施する。

#### 4 調査結果の活用及び配慮事項

本調査は、実施教科が小学校調査では国語及び算数の2教科、中学校調査では国語、数学及び英語の3教科であることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではないことなどから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の全てを表すものではないことに留意することが必要である。

本調査の結果においては、小学校調査では国語及び算数、中学校調査では国語、数学及び英語の平均正答数、平均正答率等の数値を示しているが、平均正答数、平均正答率は必ずしも調査結果の全てを表すものではないため、他の情報と合わせて総合的に結果を分析、評価することが重要である。また、個々の設問や領域等に着眼して学習指導上の課題を把握、分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることも重要である。

なお、問題別の市町別公表においては、調査結果を踏まえ、それぞれの役割と責任に応じて、学校における取組等に対して必要な支援等を行うなど、域内の教育及び教育施策の改善に向けた取組を進める際の参考にすることが必要である。

##### ※ 平均正答率

- ・ 国語、算数・数学、英語の平均正答率は、それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率（概数）
- ・ 学習指導要領の領域等、評価の観点、問題形式、設問ごとの平均正答率は、それぞれの正答児童生徒数を全体の児童生徒数で割った値の百分率

#### 5 教科の調査結果について

○ 問題ごとの正答率を基にして、各教科の調査結果を次のようにまとめている。

- ・ 小学校国語
- ・ 小学校算数
- ・ 中学校国語
- ・ 中学校数学
- ・ 中学校英語

○ 問題別調査結果

- ・ 問題別市町別平均正答率一覧

<留意点>

問題別の正答率について

- ・ 問題相互に比較を行う場合には、問題ごとの難易度に差があることに留意する。
- ・ 集計対象児童生徒数が異なるため、県全体の平均や他の市町等と比較する場合、慎重に分析する。

## 令和5年度全国学力・学習状況調査結果の概要

### 調査実施期日

令和5年4月18日（火）

### 調査実施学校数（県内公立学校）等

	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年	449校	22,850人
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年	240校	20,149人

### 教科に関する調査の結果

- 小学校は、国語及び算数において、平均正答率が全国を上回っている。
- 中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度である。数学及び英語において、全国を下回っている。

		小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
平均正答率 (%)	広島県 (公立)	69	64	70	49	43
	全国 (公立)	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計。

※ 中学校英語「話すこと」の調査結果については、令和5年8月21日（月）17時に県全体の平均正答率及び問題別正答率（当日実施と期間内実施を合算したもの）を広島県教育委員会ホームページに掲載する予定です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/zenkoku.html>

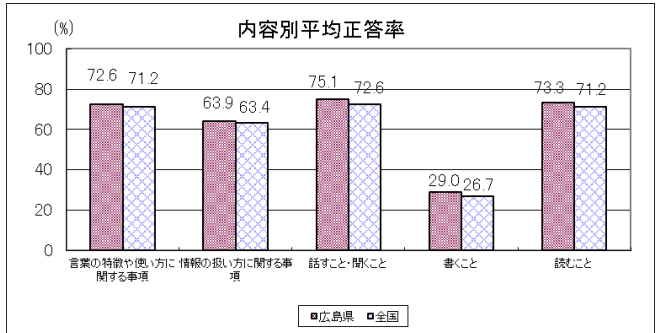
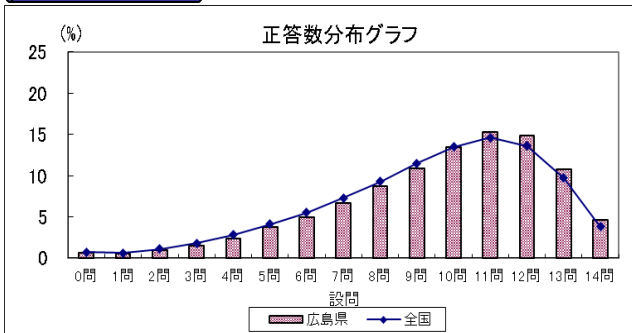
## 教科に関する問題の調査結果

〔一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。〕

### 1 小学校 国語

○ 国語については、平均正答率が69%で、全ての内容において平均正答率は全国平均より高い。

#### 国語



#### 正答率上位2問

- 【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したものとして適切なものを選択する (くらべて)  
(設問 1三 (2) イ) 93.7% (全国 93.1%)
- 【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する  
(設問 2一) 90.7% (全国 90.0%)

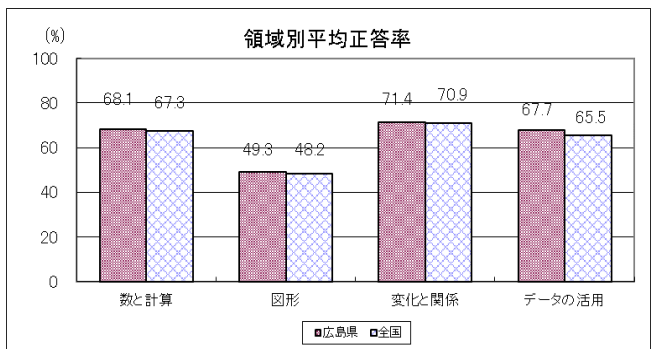
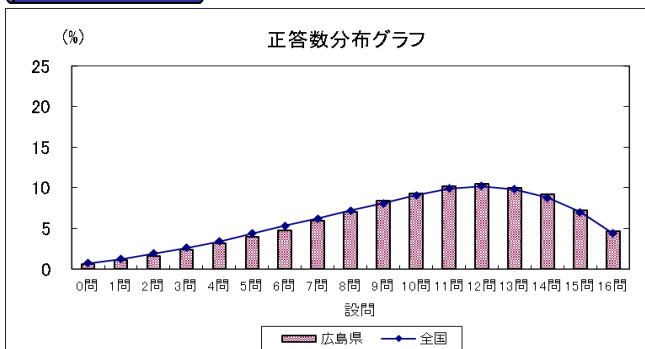
#### 正答率下位2問

- 【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く  
(設問 1二) 29.0% (全国 26.7%)
- 【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す (いかい)  
(設問 1三 (1) ア) 53.3% (全国 52.8%)

### 2 小学校 算数

○ 算数については、平均正答率が64%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

#### 算数



#### 正答率上位2問

- 5脚の椅子を重ねたときの高さを求める  
(設問 1 (1)) 93.6% (全国 93.5%)
- 椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く  
(設問 1 (2)) 89.4% (全国 88.5%)

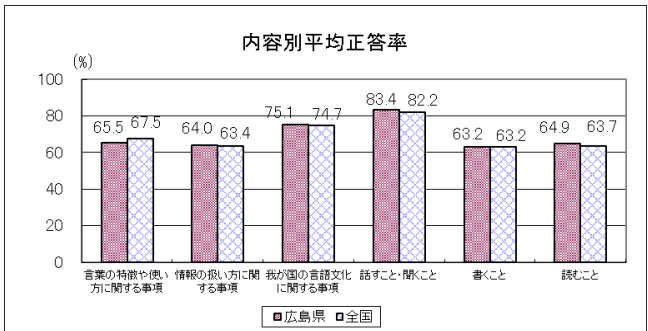
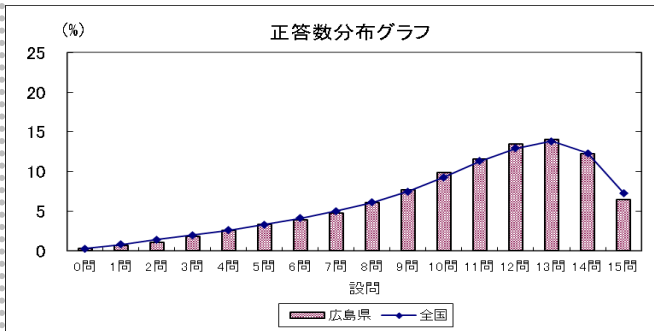
#### 正答率下位2問

- テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く  
(設問 2 (4)) 20.5% (全国 20.8%)
- 切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く  
(設問 2 (3)) 25.1% (全国 24.9%)

### 3 中学校 国語

○ 国語については、平均正答率が70%で、内容別では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率は全国平均より低く、「書くこと」は全国平均と同じで、他の内容は全国平均より高い。

#### 国語



#### 正答率上位2問

- 「落胆する」の意味として適切なものを選択する (設問 2一) 90.9% (全国 91.1%)
- インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する (設問 1一) 88.3% (全国 87.5%)

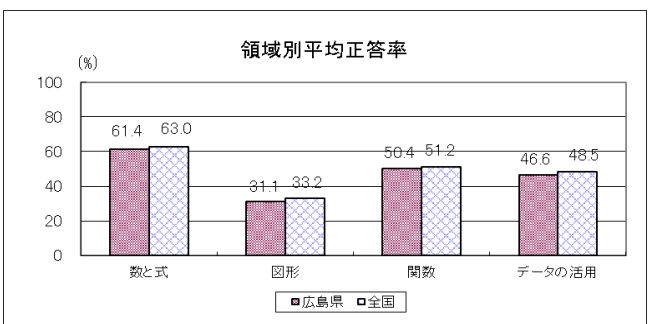
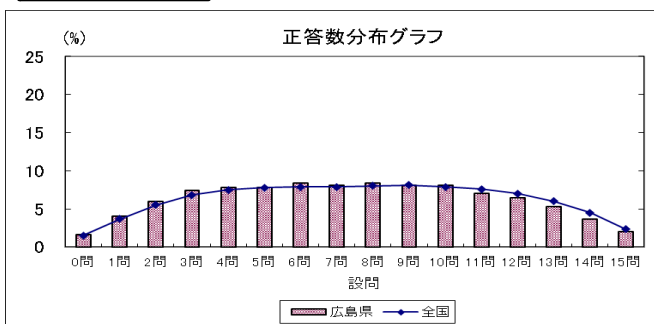
#### 正答率下位2問

- 漢字を書く(おし量って) (設問 3二) 40.1% (全国 43.9%)
- レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する (設問 3一) 52.4% (全国 54.3%)
- 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く (設問 4三) 52.4% (全国 50.0%)

### 4 中学校 数学

○ 数学については、平均正答率が49%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より低い。

#### 数学



#### 正答率上位2問

- はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める (設問 6(1)) 88.5% (全国 88.9%)
- $12(x/4 + y/6)$  を計算する (設問 2) 78.6% (全国 80.5%)

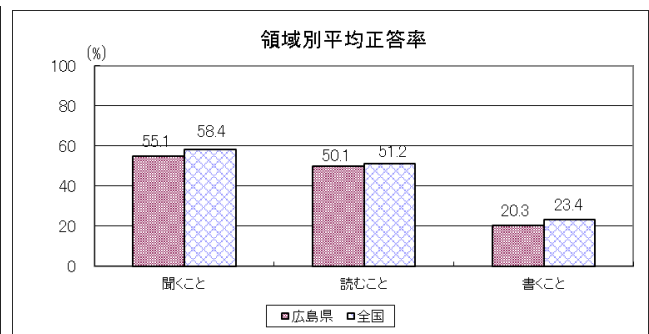
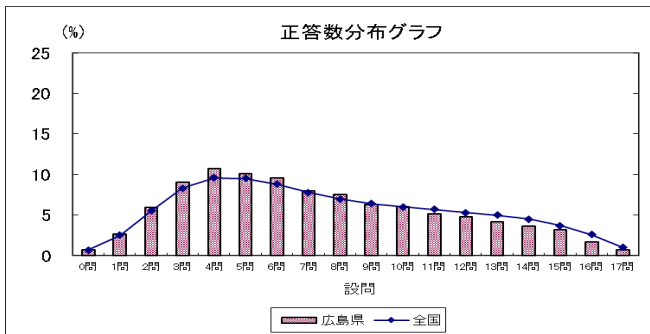
#### 正答率下位2問

- 空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ (設問 3) 27.1% (全国 30.4%)
- 2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する (設問 9(1)) 30.5% (全国 32.1%)

## 5 中学校 英語

- 英語については、平均正答率が43%で、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の領域において平均正答率は全国平均より低い。

### 英語



#### 正答率上位2問

- ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する  
(設問 1 (1)) 75.0% (全国 79.0%)
- 事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する  
(設問 5 (2)) 62.9% (全国 64.5%)

#### 正答率下位2問

- 学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く  
(設問 10) 6.1% (全国 7.4%)
- 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる  
(設問 9 (1) ②) 17.6% (全国 20.9%)

※ 中学校英語の調査結果は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」を集計。

# 特徴的な問題 小学校 国語

## 【書くこと】

引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。  
 ( 1 米作りについて解説する文章を書く )

二 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題

平均正答率  
 広島県 29.0%  
 全国 26.7%

○ 学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。  
 ○ 問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。  
 ○ 六十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。

**【川村さんの文章】**

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしゅうかくすることができました。しゅうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下じゆんに学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、ア**い**がいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとイ**き**かんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量 (個)

日	農家の田んぼの雑草の量	学校の田んぼの雑草の量
7月1日	1	2
7月8日	1	3
7月15日	1	4

10㎡あたりの雑草を取って同じ大きさのバケツに入れ、その個数を雑草の量とする。

このようなことに取り組み、9月の下じゆんにお米をしゅうかくすることができました。

二 川村さんは、選んだカードをもとに、次の「川村さんの文章」の問題点とその解決方法について書くこととしています。あなたも川村さんなら、どのように書きますか。おどの条件に合わせて書きましょう。

60字

100字

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。  
 ※◆の印から書きましょう。どちゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

**【カード④】**

7月20日  
 [農家の石山さんのお話]  
 ・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。  
 ・雑草が多いと、いねが病気になることがある。  
 ・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

**【カード⑤】**

7月21日  
 [学校でできる解決方法]  
 ・雑草取りの回数を増やす。  
 ・雑草取りの人数を増やす。

## 【解答類型とその反応率】

1 段目：広島県（公立）の児童数の割合（%）  
 2 段目：全国（公立）の児童数の割合（%）

問題番号	問題の概要	解答類型									
		正答	1	2	3	4	5	6	7	8	9.9
1 二	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く	29.0	0.0	2.7	18.8	20.6	6.7	2.4	7.7	6.8	5.2
		26.7	0.0	3.0	18.3	19.1	7.8	2.5	7.7	7.8	7.1

(正答の条件)  
 次の条件を満たして解答している。  
 ① 学校の米作りの問題点について、以下のことを書いている。  
 a 【川村さんの文章】のグラフから分かること  
 b 【カード④】から分かること  
 ② 問題点の解決方法について、【カード⑤】をもとにして書いている。  
 ③ 60字以上、100字以内で書いている。

解答	条件
1	◎ 条件①a、bの両方と、条件②、③を満たしているもの
2	条件①a、bの両方と、条件②は満たしているが、条件③は満たしていないもの
3	条件①a、bの両方は満たしているが、条件②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
4	条件①a、②は満たしているが、条件①bは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
5	条件①b、②は満たしているが、条件①aは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
6	条件①aは満たしているが、条件①b、②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
7	条件①bは満たしているが、条件①a、②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
8	条件②は満たしているが、条件①a、bは共に満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。
9.9	上記以外の解答
0	無解答

## 【指導改善のポイント】

⇒ 自分の考えが伝わるように書く際には、図表やグラフなどを用いるなどして、書き表し方を工夫することが大切である。図表やグラフなどを用いるのは、示すべきことが、文章のみで書き表すよりも分かりやすい場合である。  
 観察や実験、調査の結果などを記述する際に、文章と組み合わせる図表やグラフを用いることで、自分の考えそのものを深めたり、読み手がよく理解できるように工夫したりできるように指導することが重要である。



## 特徴的な問題 中学校 英語

## 【「書くこと」の領域】

社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く

( 8 短い文章の要点を捉えて、考えとその理由を書く )

- 8 (2) ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く問題

平均正答率  
 広島県 18.9%  
 全 国 19.5%

- 8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



(2) ブラウン先生の質問に対するあなたの考えと理由を英語で簡潔に書きなさい。

※ 下の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。


## 【正答例】

- I agree with you. If robots do our homework, we will have more time.
- I don't agree with you because people will lose their job.

## 【解答類型とその反応率】

1 段目：広島県（公立）の生徒数の割合（%）  
 2 段目：全 国（公立）の生徒数の割合（%）

問題番号	問題の概要	解答類型										
		正答		解答類型								無解答
		1	2	3	4	5	6	7	8	99		
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	1.8	17.1	7.7	30.5	7.9	7.4				3.0	24.6
		2.6	16.9	7.4	28.0	7.2	6.0				2.6	29.3

## 【正答の条件】

次の条件を満たして解答している。  
 ① 書き手の意見に対する自分の考えを書いている。  
 ② ①の理由を書いている。

番号	記号	条件
1	◎	条件①、②を満たし、正確な英語（語や文法事項等の誤りがない）で解答しているもの
2	○	条件①、②を満たし、おおむね正確な英語（コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがない）で解答しているもの
3		条件①、②を満たして解答しているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがあるもの
4		条件①を満たし、条件②を満たさずに解答しているもの
5		条件①に触れずに、与えられた話題について自分の考えのみを解答しているもの
6		条件①、②を満たさずに解答しているもの
99		上記以外の解答
0		無解答

## 【指導改善のポイント】

⇒ 実際の生活において必要な場面を想定した言語活動を通して、社会的な話題に関して自分の意見とその理由を書く活動に取り組む必要がある。その際、聞いたり読んだりした内容に関する賛否や自分の意見を述べたり、自分の意見や主張とその理由や根拠の関係を明確にしたり、内容を整理して述べたりするなど、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって分かりやすい文章となるよう意識させることが重要である。

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

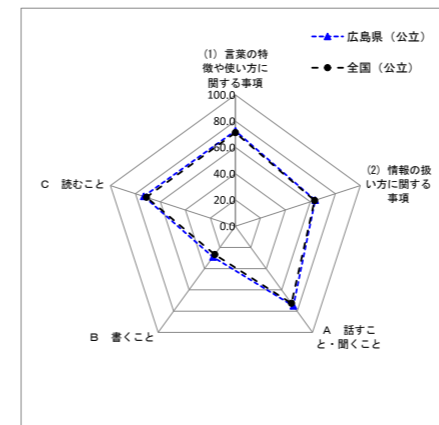
## 集計結果

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象児童数	広島県（公立）	全国（公立）
	449	18,618		22,845	964,177
分類	区分		対象問題数（問）	平均正答率（%）	
	全体			広島県（公立）	全国（公立）
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	5	72.6	71.2
		(2) 情報の扱いに関する事項	2	63.9	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0		
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	75.1	72.6
		B 書くこと	1	29.0	26.7
		C 読むこと	3	73.3	71.2
		知識・技能	7	70.1	68.9
評価の観点	思考・判断・表現	7	67.8	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	9	75.2	73.6	
	短答式	2	63.1	62.7	
	記述式	3	54.1	51.1	

## 問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容					評価の観点			問題形式		
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
			(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	(2) 情報の扱いに関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと						
1一	米作りのときに記録していた【カード②】と【カード③】の下線部の関係として適切なものを選択する	原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	5-6ア						○		○		
1二	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる				5-6エ			○			○	
1三(1)ア	【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す（いがい）	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5-6エ						○			○	
1三(1)ウ	【川村さんの文章】の下線部ウを、漢字を使って書き直す（まかん）		5-6エ						○			○	
1三(2)イ	【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したものとして適切なものを選択する（くらべて）	送り仮名に注意して、漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5-6ウ						○		○		
1四	【川村さんの文章】の特徴の説明として適切なものを選択する	文章の種類とその特徴について理解しているかどうかをみる	5-6カ						○		○		
2一	【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができるかどうかをみる						3-4ウ	○		○		
2二	【相田さんのメモ】の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる						5-6ウ	○		○		
2三	相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	5-6イ						○		○		
2四	資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる						5-6オ	○			○	
3一(1)	【インタビューの様子】の傍線部ア（～ということだと思いますが、合っていますか。）のように質問をした理由として適切なものを選択する	必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができるかどうかをみる						3-4エ	○		○		
3一(2)	【インタビューの様子】の傍線部イ（～というのは、どのような姿ですか。）のように質問をした理由として適切なものを選択する							3-4エ	○		○		
3二	寺田さんと山本さんが、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く	目的や意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる						5-6エ	○			○	
3三	敬語の使い方をまとめた【谷さんのノートの一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる	5-6キ						○		○		

## ＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所												東部教育事務所					北部教育事務所			
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町							
教科全体	67.2	69	68	67	71	71	71	72	70	72	73	76	75	75	75	66	63	67	68	70	71	69	70	66	70
1一	64.7	64.9	65.2	61.1	65.1	65.2	68.5	69.9	65.8	72.1	66.1	72.3	69.8	64.4	74.2	64.5	62.5	56.9	63.6	63.9	64.3	68.2	54.7	59.6	70.8
1二	26.7	29.0	27.8	25.9	33.1	29.5	32.6	33.6	29.4	30.6	32.4	41.7	40.2	35.6	22.6	31.3	12.5	27.6	27.3	30.1	30.6	24.3	26.4	34.2	32.6
1三(1)ア	52.8	53.3	55.5	46.9	53.9	52.3	48.3	52.4	54.7	52.3	61.2	66.1	66.8	66.3	51.6	44.1	50.0	53.7	54.8	48.7	53.6	43.9	35.8	47.3	56.8
1三(1)ウ	72.6	72.9	73.0	68.5	76.3	76.5	82.0	77.5	78.0	73.0	78.1	78.6	79.4	76.0	74.2	62.1	65.6	61.8	66.6	74.7	72.8	65.4	73.6	66.3	70.8
1三(2)イ	93.1	93.7	92.4	94.5	94.7	95.5	96.6	95.5	95.8	97.3	95.7	93.4	97.5	99.0	100.0	92.4	100.0	89.4	93.4	94.2	94.9	94.4	98.1	92.4	95.3
1四	79.8	81.2	81.0	80.7	82.3	75.8	81.5	83.0	82.0	75.7	83.9	86.0	84.4	81.7	80.6	79.1	75.0	85.4	78.6	82.2	82.1	86.0	83.0	78.6	78.8
2一	90.0	90.7	90.6	90.0	93.1	95.5	91.0	92.5	89.7	92.8	92.6	93.4	95.5	92.3	96.8	87.2	87.5	88.6	88.3	89.6	91.9	86.0	94.3	88.6	91.9
2二	67.4	69.2	68.6	65.5	71.6	70.5	73.6	72.7	71.6	82.9	73.3	77.1	75.4	68.3	87.1	67.8	50.0	69.1	69.1	70.2	69.4	73.8	79.2	67.9	71.2
2三	62.0	62.9	64.6	60.6	61.2	71.2	57.3	63.0	61.7	64.0	65.1	63.5	64.3	66.3	80.6	58.3	53.1	55.3	60.5	62.1	61.3	71.0	66.0	59.1	54.2
2四	56.2	60.0	58.2	58.4	64.8	64.4	64.0	64.8	60.4	73.0	62.2	67.9	67.3	67.3	77.4	58.8	50.0	67.5	57.7	62.6	61.3	55.1	66.0	58.7	62.7
3一(1)	73.6	75.8	76.4	71.9	76.5	76.5	78.7	79.7	76.6	78.4	77.9	85.6	74.9	81.7	71.0	76.3	62.5	70.7	73.1	75.9	78.3	77.6	79.2	67.7	75.4
3一(2)	74.0	76.3	75.8	74.9	78.0	75.0	79.2	78.4	77.0	77.5	81.0	83.8	77.9	83.7	77.4	73.5	78.1	72.4	75.2	79.8	76.2	73.8	71.7	71.3	75.4
3二	70.2	73.2	70.0	71.7	79.8	76.5	75.3	79.0	74.9	77.5	76.0	84.9	81.4	83.7	80.6	75.8	68.8	74.0	75.3	77.3	81.7	74.8	71.7	72.7	81.4
3三	57.6	61.9	58.5	60.8	64.7	65.9	64.6	67.3	67.7	59.5	72.9	69.7	68.3	78.8	71.0	57.8	59.4	68.3	65.0	63.1	69.4	67.3	75.5	62.5	69.5

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

**集計結果**

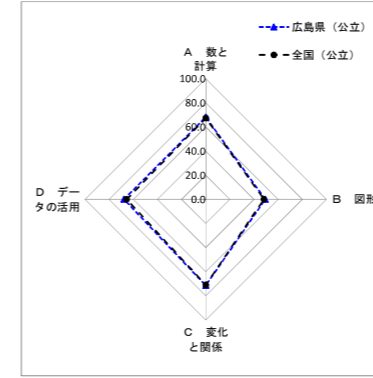
分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)	
			広島県(公立)	全国(公立)
対象学校数	広島県(公立) 449	全国(公立) 18,615	対象児童数 広島県(公立) 22,850	全国(公立) 964,350
全体		16	64	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	68.1	67.3
	B 図形	4	49.3	48.2
	C 測定	0		
	C 変化と関係	4	71.4	70.9
評価の観点	D データの活用	3	67.7	65.5
	知識・技能	9	68.3	67.2
	思考・判断・表現	7	57.7	56.5
問題形式	主体的に学習に取り組む態度	0		
	選択式	5	59.2	57.7
	短答式	7	75.4	74.7
	記述式	4	48.6	47.3

※「学習指導要領の領域」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
1(1)	5脚の椅子を重ねたときの高さを求める	伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができるかどうかをみる				4(1) 7(7)	○					○	
1(2)	椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く	伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができるかどうかをみる				5(3) 4(7)		○				○	
1(3)	椅子4脚の重さが7kgであることを基に、4脚の重さの求め方と答えを書く	伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる				5(1) 4(7) 5(2) 4(7)		○				○	
1(4)	全部の椅子の数を求めるために、50×40を計算する	一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすることができるかどうかをみる	3(2) 7(7)				○					○	
2(1)	テープを2本の直線で切ってきた四角形の名前と、その四角形の特徴を選ぶ	台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる	4(1) 7(4)				○					○	
2(2)	テープを折ったり切ったりしてできた四角形の名前を書く	正方形の意味や性質について理解しているかどうかをみる	2(1) 7(4) 4(1) 7(7)				○					○	
2(3)	切った開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く	正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる	3(1) 7(7) 5(1) 7(4)				○					○	
2(4)	テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く	高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる	5(3) 4(7)				○					○	
3(1)	2種類の辞典を全部並べた長さを求める二つの式について、それぞれどのようなことを表しているのかを選ぶ	( )を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができるかどうかをみる	4(6) 4(7)				○					○	
3(2)	3種類のファイル23人分を全部並べた長さの求め方と答えを記し、全部のファイルを欄に入れることができるかどうかを判断する	示された日常生活の場を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断できるかどうかをみる	3(5) 7(4) 4(4) 7(2) 4(7)				○					○	
3(3)	(151+49)×3と151×3+49×3を計算したり、分配法則を用いたりして答えを求める	加法と乗法の混合した整数の計算をし、分配法則を用いたりすることができるかどうかをみる	4(6) 7(7) 4(7) 4(7)				○					○	
3(4)	66÷3の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ	(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えたることができるかどうかをみる	3(4) 4(7) 4(3) 7(7)				○					○	
4(1)	示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ	百分率で表された割合について理解しているかどうかをみる				5(3) 7(4)	○					○	
4(2)	運動カードから、運動した時間の合計が30分以上である日数を求める	「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができるかどうかをみる	4(2) 7(4)			3(4) 7(7)	○					○	
4(3)	二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に着目して、分けることを書く	示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる				3(1) 7(4) 4(7)	○					○	
4(4)	二次元の表から、読み取ったことの根拠となる数の組み合わせを選ぶ	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる				4(1) 7(7)	○					○	

＜学習指導要領の領域の平均正答率の状況＞



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所														東部教育事務所					北部教育事務所	
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	安芸高田市	安芸太田町	北広島町	三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市
教科全体	62.5	64	64	61	64	63	63	66	64	66	67	70	66	70	68	59	54	61	62	65	63	64	59	59	62
1(1)	93.5	93.6	93.5	93.0	95.4	94.7	94.9	94.3	93.2	95.5	94.8	95.2	93.5	100.0	96.8	93.4	93.8	94.3	92.2	93.7	91.9	92.5	98.1	90.0	93.2
1(2)	88.5	89.4	90.4	87.4	90.1	84.8	88.2	89.7	88.8	88.3	90.9	92.6	90.5	92.3	90.3	90.6	71.9	84.6	87.0	87.9	89.7	88.7	86.8	87.2	87.7
1(3)	55.5	56.5	56.7	52.5	59.7	57.6	56.7	59.7	57.1	60.4	62.2	63.8	59.3	71.2	71.0	53.3	50.0	53.7	53.4	59.1	51.7	55.7	54.7	48.2	59.7
1(4)	80.8	82.5	82.8	78.1	84.5	83.3	88.2	84.7	84.9	94.6	84.1	86.7	86.9	89.4	83.9	77.4	65.6	81.3	82.5	84.5	83.3	85.8	86.8	79.6	80.5
2(1)	59.8	62.9	63.3	61.3	60.2	59.1	68.5	64.9	62.6	65.8	66.3	68.3	66.8	69.2	64.5	52.4	59.4	57.7	62.5	66.5	64.1	63.2	49.1	58.2	63.1
2(2)	87.2	88.6	89.1	86.5	88.0	85.6	91.0	90.2	88.4	90.1	92.1	93.4	85.9	90.4	90.3	84.9	81.3	88.6	87.3	89.4	87.6	86.8	86.8	88.1	93.2
2(3)	24.9	25.1	26.4	23.5	23.7	25.8	18.0	27.0	22.9	27.9	28.5	28.0	23.6	22.1	25.8	14.6	15.6	17.1	22.5	25.3	24.8	20.8	15.1	23.0	20.3
2(4)	20.8	20.5	20.3	23.8	15.5	15.2	14.6	21.1	17.9	14.4	19.8	28.4	25.6	26.9	32.3	15.1	21.9	15.4	21.7	21.4	22.6	19.8	9.4	15.7	14.8
3(1)	70.3	71.5	72.1	68.3	72.3	74.2	70.2	73.4	72.5	74.8	78.7	75.6	74.4	70.2	87.1	66.0	62.5	71.5	68.4	72.2	70.5	77.4	67.9	68.4	69.5
3(2)	56.7	56.9	57.7	53.4	58.2	54.5	57.9	58.9	63.0	62.2	62.8	67.2	56.8	68.3	58.1	50.5	37.5	53.7	51.3	57.6	54.7	53.8	41.5	48.7	50.0
3(3)	72.4	73.2	72.7	69.3	78.6	77.3	81.5	74.6	77.0	83.8	78.3	80.8	75.4	80.8	77.4	66.0	75.0	70.7	72.3	74.2	73.9	71.7	67.9	68.9	71.6
3(4)	47.6	48.8	48.7	48.1	47.8	49.2	46.1	53.0	44.1	52.3	51.4	50.9	60.8	52.9	51.6	41.0	34.4	44.7	47.3	51.2	50.9	45.3	49.1	43.9	48.3
4(1)	46.0	46.2	48.8	43.3	41.9	40.9	42.1	48.0	44.5	43.2	51.9	50.9	53.8	55.8	51.6	40.1	28.1	43.9	41.6	45.9	39.3	48.1	28.3	34.4	38.1
4(2)	75.7	75.8	77.4	74.2	76.6	74.2	66.3	76.8	74.7	73.9	78.3	81.9	68.8	77.9	74.2	71.7	56.3	74.8	71.4	74.6	72.2	70.8	77.4	69.1	70.3
4(3)	56.2	60.6	59.1	56.3	67.1	63.6	62.4	66.4	63.8	60.4	59.9	72.0	62.8	72.1	64.5	59.4	59.4	59.3	64.2	62.0	61.5	67.0	62.3	55.8	66.9
4(4)	64.6	66.7	65.9	64.3	67.7	72.0	65.2	70.7	66.6	69.4	69.6	79.3	66.8	76.9	64.5	63.7	50.0	66.7	68.3	68.8	69.7	68.9	66.0	63.4	69.9

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

**集計結果**

対象学校数	広島県（公立） 240	全国（公立） 9,336	対象生徒数	広島県（公立） 20,138	全国（公立） 892,738
-------	----------------	-----------------	-------	-------------------	-------------------

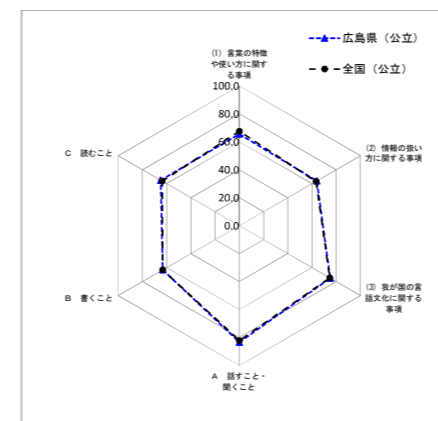
分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			広島県(公立)	全国(公立)	
全体			15	70	69.8
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	2	65.5	67.5
		(2) 情報の扱い方に 関する事項	2	64.0	63.4
		(3) 我が国の言語文化に 関する事項	3	75.1	74.7
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	83.4	82.2
		B 書くこと	2	63.2	63.2
		C 読むこと	4	64.9	63.7
評価の観点	知識・技能	7	69.2	69.4	
	思考・判断・表現	9	70.7	69.7	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	7	72.9	73.1	
	短答式	4	64.4	65.6	
	記述式	4	70.5	68.0	

※「学習指導要領の内容」と「評価の観点」とについては、一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点	問題形式
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等				
			(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	(2) 情報の扱い方に 関する事項	(3) 我が国の言語文化に 関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと		
1一	インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する	目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるかどうかをみる				1 ア		○	○	
1二	インターネットの記事を読んで気付いた点として適切なものを選択する	意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	1 ア					○	○	
1三	相手の話を受けて発した質問について、述べ方の工夫とその意図を説明したものとして適切なものを選択する	話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるかどうかをみる				1 エ		○	○	
1四	インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書く	聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかをみる				1 エ		○		○
2一	「落胆する」の意味として適切なものを選択する	事象や行為、心情を表す語句について理解しているかどうかをみる	1 ウ					○	○	
2二	二つの文章に共通する表現の効果を説明したものとして適切なものを選択する	観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができるかどうかをみる					2 エ	○	○	
2三	それぞれの文章で述べられている「読書の楽しみ」として適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することができるかどうかをみる				1 ア		○	○	
2四	自分がこれからのように本を読んでいきたいかについて、読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書く	文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる		2 エ			2 オ	○	○	○
3一	レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する	読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる				1 エ		○	○	
3二	漢字を書く（おし量って）	文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる	2 ウ					○		○
3三	「『判じ絵』とは何か」と見出しを付けた部分について、内容のまとまりで文章が二つに分かれる箇所を選択し、後半のまとまりに付ける見出しを書く	具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	2 ア					○		○
3四	「『判じ絵』の解説の面白さ」と見出しを付けた部分に具体例として示す「判じ絵」を選択し、その解説の仕方を書く	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる				1 ウ		○		○
4一	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（いひける）	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる	1 ア					○		○
4二	原文中の語句に対応する言葉を現代語で書かれた文章から抜き出す（いと）	古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることができるかどうかをみる		2 イ				○		○
4三	現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く	文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる					1 エ	○		○

**<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>**



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所													東部教育事務所					北部教育事務所		県立中学校	
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市		庄原市
																安芸高田市	安芸太田町	北広島町								
教科全体	69.8	70	70	66	71	73	71	73	72	62	73	74	70	76	72	68	69	72	71	69	68	73	68	69	73	91
1一	87.5	88.3	88.4	87.5	88.3	92.2	87.8	90.4	86.8	83.0	89.7	88.9	87.9	87.1	92.6	84.1	84.8	89.9	85.5	87.8	89.7	90.4	93.3	87.2	86.2	96.9
1二	65.1	65.4	65.1	63.3	66.7	71.6	65.1	66.7	65.4	48.9	66.4	69.9	66.8	73.3	70.4	68.7	60.6	64.3	64.3	67.4	59.0	62.5	62.2	67.4	64.1	80.4
1三	76.6	76.5	76.0	73.7	77.8	80.9	81.4	79.3	79.7	68.1	76.9	80.1	79.5	81.2	85.2	73.1	87.9	83.7	74.9	75.5	75.5	78.8	68.9	74.7	76.5	92.3
1四	82.5	85.6	85.1	82.8	83.9	85.8	87.2	87.9	86.7	78.7	89.7	92.0	88.4	89.1	88.9	87.9	90.9	93.8	87.0	85.2	87.7	90.4	84.4	87.5	91.2	98.8
2一	91.1	90.9	91.2	90.1	91.8	92.9	90.7	90.5	90.2	83.0	90.8	92.5	90.0	91.1	85.2	89.0	90.9	93.0	90.5	90.0	88.5	90.4	84.4	91.6	90.8	98.8
2二	63.0	63.0	62.7	57.8	63.7	70.2	69.8	67.4	65.1	64.9	64.7	71.2	58.9	74.3	74.1	61.0	57.6	64.3	64.1	60.8	61.7	68.3	64.4	58.5	62.7	94.6
2三	74.2	73.9	74.7	70.1	74.3	78.0	77.9	74.7	76.1	64.9	75.8	80.1	70.5	71.3	77.8	69.2	63.6	79.1	72.7	74.2	68.2	75.0	73.3	69.6	75.1	95.0
2四	67.5	70.2	70.3	66.2	67.9	68.8	73.3	72.4	72.7	60.6	72.8	78.3	65.8	83.2	74.1	65.9	78.8	76.0	71.4	68.7	71.6	75.0	73.3	73.8	76.0	90.4
3一	54.3	52.4	52.3	49.5	53.4	53.2	49.4	53.9	56.2	45.7	50.8	54.4	51.6	53.5	48.1	44.0	57.6	48.1	53.4	54.1	49.8	54.8	42.2	46.2	54.8	83.8
3二	43.9	40.1	39.3	33.5	47.6	46.8	47.1	42.7	45.7	35.1	51.9	42.5	36.3	60.4	40.7	35.7	18.2	28.7	48.8	32.7	37.5	34.6	35.6	42.9	42.4	69.6
3三	61.8	62.7	62.4	56.2	63.8	70.2	67.4	67.4	66.9	52.1	71.9	70.4	64.2	67.3	66.7	58.2	48.5	59.7	62.1	61.3	62.5	61.5	57.8	58.5	72.8	96.2
3四	72.1	73.9	74.5	70.5	72.1	71.6	73.3	76.2	74.3	68.1	77.2	74.8	74.7	80.2	63.0	75.8	84.8	82.9	73.1	70.7	70.5	80.8	73.3	72.7	77.4	96.2
4一	82.5	81.0	82.1	73.5	83.7	87.9	80.2	84.1	83.7	61.7	85.8	78.3	82.6	88.1	88.9	73.6	69.7	72.9	88.0	80.5	75.9	94.2	80.0	82.2	82.9	91.5
4二	74.1	73.9	73.7	69.7	72.9	81.6	68.0	76.9	73.2	63.8	74.4	79.2	75.8	78.2	77.8	76.9	78.8	82.9	75.8	77.0	74.3	77.9	82.2	74.7	82.0	91.5
4三	50.0	52.4	52.0	46.5	51.8	50.4	53.5	57.9	57.1	52.1	51.4	58.8	51.1	57.4	48.1	49.5	57.6	55.0	51.8	51.4	52.5	67.3	51.1	54.0	59.0	90.8

・以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

**集計結果**

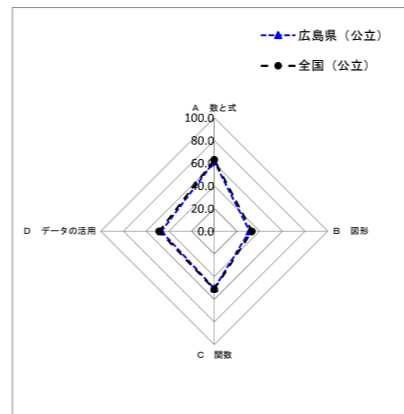
対象学校数	広島県(公立)	全国(公立)	対象生徒数	広島県(公立)	全国(公立)
	240	9,337		20,149	893,114

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)	
			広島県(公立)	全国(公立)
全体		15	49	51.0
学習指導要領の領域	A 数と式	5	61.4	63.0
	B 図形	3	31.1	33.2
	C 関数	4	50.4	51.2
	D データの活用	3	46.6	48.5
評価の観点	知識・技能	10	53.5	55.7
	思考・判断・表現	5	41.4	41.6
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	4	42.3	45.3
	短答式	6	60.9	62.6
	記述式	5	41.4	41.6

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		
			A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
1	-5、0、3、4、7、9の中から自然数を全て選ぶ	自然数の意味を理解しているかどうかをみる	$\frac{1}{7}$ (1)				○		○			
2	$12(x/4 + y/6)$ を計算する	数と整式の乗法の計算ができるかどうかをみる	$\frac{2}{7}$ (1)				○			○		
3	空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ	空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみる			$\frac{1}{7}$ (2)		○			○		
4	yがxに反比例し、比例定数が3のとき、xの値とそれに対応するyの値について、正しい記述を選ぶ	反比例の意味を理解しているかどうかをみる			$\frac{1}{4}$ (3)		○			○		
5	女子50m自由形の記録の、最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数を求める	累積度数の意味を理解しているかどうかをみる				$\frac{1}{7}$ (1)	○				○	
6(1)	はじめの数が11のとき、はじめの数にかけた数が2、たす数が3のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができるかどうかをみる	$\frac{1}{9}$ (1)				○				○	
6(2)	はじめの数にかけた数が2、たす数が6ならば、計算結果はいつでも3の倍数になることの説明を完成させる	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる	$\frac{2}{4}$ (1)				○					○
6(3)	はじめの数にかけた数がいくつ、たす数がいくつであれば、計算結果はいつでも4の倍数になるかを説明する	結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することができるかどうかをみる	$\frac{2}{4}$ (1)				○					○
7(1)	1961年~1975年の四分位範囲を求める	四分位範囲の意味を理解しているかどうかをみる				$\frac{2}{7}$ (1)	○					○
7(2)	「2006年~2020年の黄葉日は、1991年~2005年の黄葉日より遅くなる傾向にある」と主張することができる理由を、箱ひげ図の箱に着目して説明する	複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる				$\frac{2}{7}$ (1)	○					○
8(1)	晴天大学が駅前を通過した時間と新緑大学が駅前を通過した時間の差について、グラフのどの2点のx座標の差として表れるかを書く	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる			$\frac{2}{4}$ (3)		○					○
8(2)	二人の選手のグラフが直線で表されていること的前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈することができるかどうかをみる			$\frac{2}{4}$ (3)		○			○		
8(3)	グラフや式を用いて、新緑大学の選手が晴天大学の選手に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるかを求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる			$\frac{2}{4}$ (1)		○					○
9(1)	2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する	ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる			$\frac{2}{7}$ (1)		○					○
9(2)	二等辺三角形でない2つの合同な三角形のときに平行線がかけないことについて、二等辺三角形のときの証明の中から成り立たなくなる式を書く	条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることができるかどうかをみる			$\frac{2}{4}$ (1)		○					○

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所														東部教育事務所					北部教育事務所		
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	基北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市	県立中学校
教科全体	51.0	49	50	45	50	53	49	53	50	42	52	57	49	63	52	48	41	48	48	49	46	48	44	45	48	81
1	46.1	42.1	42.5	36.7	41.6	62.9	33.5	45.5	35.8	27.7	51.7	54.4	53.2	68.3	22.2	48.4	30.3	55.0	41.8	44.4	41.5	31.7	35.6	30.9	33.6	76.4
2	80.5	78.6	80.9	71.0	78.8	72.9	83.2	82.2	77.8	64.9	76.1	86.3	72.6	89.1	92.6	67.0	75.8	71.3	77.1	79.8	76.5	78.8	71.1	80.5	78.3	97.3
3	30.4	27.1	28.0	24.0	24.4	31.4	20.8	29.3	27.9	24.5	29.2	27.9	20.5	45.5	29.6	24.7	15.2	24.8	22.6	28.5	26.9	26.9	17.8	17.3	16.1	69.5
4	42.8	40.4	39.4	39.5	41.4	50.7	47.4	43.9	40.2	43.6	40.0	41.2	43.7	41.6	40.7	39.0	27.3	34.9	39.0	39.2	36.9	39.4	33.3	33.4	38.2	79.9
5	46.1	43.2	45.4	35.4	42.0	36.4	34.7	47.6	42.6	29.8	48.3	37.2	36.3	46.5	55.6	35.7	24.2	45.7	45.6	45.1	37.7	34.6	55.6	51.8	41.9	58.7
6(1)	88.9	88.5	89.0	86.9	87.0	92.9	91.3	88.4	89.2	80.9	86.9	92.9	90.5	96.0	92.6	92.3	84.8	92.2	87.7	87.9	85.4	87.5	84.4	88.6	87.1	98.5
6(2)	58.8	57.3	56.6	51.8	62.6	61.4	57.8	66.8	58.0	51.1	60.8	66.4	54.7	70.3	63.0	54.4	36.4	55.8	57.3	52.3	50.0	45.2	46.7	53.2	59.0	94.6
6(3)	40.9	40.4	39.9	35.5	41.9	45.7	42.2	46.2	41.8	35.1	40.3	47.8	36.8	47.5	44.4	38.5	27.3	37.2	39.3	38.0	39.6	40.4	33.3	35.7	47.5	84.6
7(1)	65.7	63.0	64.2	55.8	62.9	72.9	74.6	65.5	64.3	50.0	71.9	74.3	61.6	92.1	63.0	63.7	54.5	61.2	58.4	62.6	62.7	69.2	55.6	54.3	56.7	86.1
7(2)	33.6	33.6	31.7	31.4	36.4	31.4	28.9	34.9	37.2	34.0	35.8	49.1	41.1	58.4	33.3	31.9	27.3	31.8	33.0	33.6	41.2	40.4	24.4	29.2	35.5	64.1
8(1)	57.5	56.2	55.6	52.1	55.8	67.1	57.2	60.7	58.5	38.3	63.3	69.9	55.8	71.3	66.7	56.6	45.5	57.4	53.3	55.9	50.8	52.9	42.2	50.4	59.4	96.1
8(2)	61.7	59.7	58.3	56.3	61.9	65.0	60.7	65.5	61.3	58.5	61.4	65.5	58.9	74.3	63.0	58.8	69.7	55.8	62.5	59.4	55.4	60.6	66.7	55.7	55.8	91.1
8(3)	42.8	45.2	44.6	40.5	43.6	50.7	45.7	51.5	48.1	47.9	48.9	60.2	46.8	61.4	51.9	53.8	36.4	43.4	45.1	41.1	41.5	48.1	51.1	41.8	54.4	73.4
9(1)	32.1	30.5	32.7	25.8	31.7	20.7	25.4	32.5	28.7	21.3	30.0	40.7	26.8	47.5	33.3	16.5	24.2	23.3	26.8	28.2	19.2	27.9	17.8	17.0	26.7	75.3
9(2)	37.0	35.7	35.8	32.3	34.7	35.7	34.7	40.1	37.3	27.7	36.9	43.8	34.7	39.6	22.2	31.9	36.4	35.7	36.4	32.1	29.6	33.7	31.1	31.5	31.8	76.4

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

**集計結果**

対象学校数	広島県（公立）	全国（公立）	対象生徒数	広島県（公立）	全国（公立）
	240	9,335		20,145	893,528

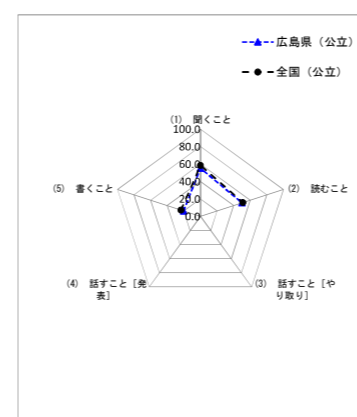
  

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
			広島県（公立）	全国（公立）
<b>全体</b>		17	43	45.6
学習指導要領の領域	(1) 聞くこと	6	55.1	58.4
	(2) 読むこと	6	50.1	51.2
	(3) 話すこと〔やり取り〕	0		
	(4) 話すこと〔発表〕	0		
	(5) 書くこと	5	20.3	23.4
評価の観点	知識・技能	9	48.7	51.5
	思考・判断・表現	8	36.9	38.8
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	12	52.6	54.8
	短答式	3	25.5	30.1
	記述式	2	12.5	13.5

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
			(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと〔やり取り〕	(4) 話すこと〔発表〕	(5) 書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
1 (1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○		○			
1 (2)	道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○		○			
1 (3)	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○		○			
2	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア					○		○			
3	バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア					○		○			
4	水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する	社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるかどうかをみる	ウ					○		○			
5 (1)	ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する	情報を正確に読み取ることができるかどうかをみる	○					○		○			
5 (2)	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する	「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができるかどうかをみる	○					○		○			
6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	ア					○		○			
7 (1)	図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する	文と文との関係を正確に読み取ることができるかどうかをみる	○					○		○			
7 (2)	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができるかどうかをみる	イ					○		○			
8 (1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する	社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができるかどうかをみる	ウ					○		○			
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる					ウ	○			○		
9 (1) ①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	未来表現 (be going to) の肯定文を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			○		
9 (1) ②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			○		
9 (2)	メールの英文を依頼する表現に書き換える	「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			○		
10	学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ	○			○		

**<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>**



問題番号	全国	広島県	広島市	福山市	西部教育事務所													東部教育事務所					北部教育事務所			
					呉市	竹原市	大竹市	東広島市	廿日市市	江田島市	府中町	海田町	熊野町	坂町	大崎上島町	芸北支所			三原市	尾道市	府中市	世羅町	神石高原町	三次市	庄原市	県立中学校
教科全体	45.6	43	45	38	44	45	43	42	45	40	41	44	33	43	37	38	42	41	45	44	41	42	33	38	42	77
1(1)	79.0	75.0	74.1	75.6	76.4	80.9	76.7	69.0	80.0	76.0	67.1	73.9	64.2	66.3	84.6	80.2	72.7	86.0	79.3	78.3	78.1	70.2	51.1	76.9	75.5	96.1
1(2)	64.4	61.3	63.3	52.5	64.7	70.2	62.8	60.8	64.1	57.3	57.2	66.8	55.3	68.3	65.4	64.8	54.5	65.9	63.6	61.6	57.3	60.6	53.3	53.3	61.6	90.3
1(3)	49.8	45.1	47.3	36.5	46.4	41.8	36.6	45.6	47.3	46.9	47.5	41.2	35.8	48.5	30.8	46.2	48.5	38.0	48.4	45.6	41.9	39.4	40.0	41.1	45.8	82.6
2	61.1	57.9	59.2	54.3	56.6	54.6	53.5	59.1	56.1	50.0	58.3	62.8	51.6	46.5	65.4	61.0	63.6	56.6	57.5	58.4	50.0	58.7	48.9	52.2	63.0	87.6
3	41.2	38.7	40.4	32.0	37.3	31.9	33.1	38.8	40.1	31.3	40.1	44.2	32.1	43.6	30.8	35.2	39.4	36.4	40.3	39.7	33.5	43.3	33.3	35.3	44.9	76.4
4	54.8	52.9	56.3	43.3	55.8	48.9	61.6	50.0	56.8	49.0	50.0	52.2	47.9	55.4	53.8	51.1	54.5	54.3	57.5	52.2	53.1	44.2	33.3	44.4	44.4	78.7
5(1)	56.0	55.3	57.0	48.7	54.5	63.1	58.7	55.3	57.5	49.0	53.9	61.1	42.6	60.4	50.0	48.4	48.5	55.8	54.0	59.1	53.5	60.6	42.2	45.6	60.6	88.4
5(2)	64.5	62.9	65.8	57.9	64.3	70.2	69.8	58.7	61.6	63.5	57.7	59.7	47.9	60.4	46.2	59.3	51.5	58.9	63.0	63.2	58.8	58.7	40.0	58.9	57.4	93.0
6	35.9	33.4	34.8	28.1	33.9	31.9	32.6	31.6	35.2	39.6	32.0	35.0	24.7	43.6	26.9	24.2	39.4	29.5	35.8	32.6	33.8	28.8	20.0	29.7	27.3	79.1
7(1)	59.8	62.1	71.5	51.2	54.7	63.8	54.1	61.9	57.7	61.5	51.9	53.1	37.9	48.5	38.5	46.2	39.4	50.4	54.6	54.5	52.7	56.7	62.2	56.4	56.5	88.4
7(2)	34.7	33.6	33.0	32.0	34.5	37.6	29.7	34.3	37.3	31.3	34.8	34.1	25.3	33.7	34.6	25.3	42.4	31.0	31.9	33.7	33.1	39.4	35.6	35.0	30.1	65.5
8(1)	56.1	53.5	55.1	45.5	57.8	60.3	58.7	51.7	58.9	47.9	47.8	54.4	40.5	56.4	38.5	52.2	63.6	51.9	55.9	55.5	50.8	53.8	51.1	45.3	54.2	88.4
8(2)	19.5	18.9	21.5	12.5	19.2	16.3	17.4	18.7	15.7	14.6	16.9	21.7	13.2	21.8	11.5	13.7	15.2	9.3	18.5	17.5	20.0	26.0	8.9	11.4	23.6	51.6
9(1)①	40.4	35.0	34.4	30.4	39.7	36.9	40.1	34.2	39.7	25.0	32.6	37.6	19.5	40.6	23.1	22.0	27.3	36.4	44.6	38.5	31.5	36.5	20.0	23.1	32.4	85.7
9(1)②	20.9	17.6	17.7	15.6	18.9	24.8	19.2	16.1	16.0	13.5	14.1	18.1	7.9	10.9	7.7	7.1	21.2	16.3	18.7	21.2	19.2	12.5	6.7	10.6	18.1	60.9
9(2)	29.0	24.1	25.2	17.1	28.2	28.4	27.3	22.4	27.5	10.4	23.2	24.3	13.7	22.8	15.4	12.1	36.4	19.4	30.5	26.8	18.5	19.2	15.6	17.8	20.8	70.9
10	7.4	6.1	6.4	5.2	6.8	7.8	3.5	5.4	5.0	6.3	6.4	4.9	0.5	6.9	0.0	2.2	3.0	3.1	7.8	6.0	4.2	5.8	4.4	3.1	5.1	26.0